

2025年10月リカレント委員会オンラインセミナーご報告

日 時	2025年10月18日(土)10時～12時00分 参加者40名(参加登録者含む) 形式 Webex
テーマ	「人生100年時代の学び、自分を超越する未来へ」
内 容	1 主催者挨拶 2 参加者自己紹介 3 ゲスト講演 4 ブレイクアウトセッション 5 まとめ 6 その他
講演者	山田 崇(やまだ たかし)氏 株式会社ドコモ gacco Chief Learning Officer 信州大学 特任教授(キャリア教育・サポートセンター) 
司会進行	渡邊明男 (一般社団法人 社会人基礎力協議会リカレント委員会委員長)
主催者挨拶 勉強会概要 説明	長尾代表理事 リカレント委員会の勉強会は2か月に1回開催している。今回は6月に開催し、8月は年次大会を実施したため4か月振りである。毎回学びが多い。本セミナーの参加者同士のつながりを今後の生活に生かしていただきたい。自分自身も毎回多くの方々とのつながりを常に広げるイメージである。これを「弱い紐帯」と言い、この勉強会でしか出会うことのない弱い紐帯である。そのつながりが今後本当の力になることを実感している。本日もよろしくお願いいたします。 渡邊リカレント委員長 2025年リカレント委員会のテーマは「越境」、「枠を超える」、「兼業/副業」、「ポータブルスキル」などに注目している。社会人基礎力においては「前に踏み出す力」をメインに実施している。 次に年次大会について。8月22日に2025年年次大会が開催された。テーマは「枠を越えて育成する社会人基礎力」とした。基調講演の内容が、「そもそも問題が本当にこれで良いのか」を再度問い直すことであった。今後アンケートをとりまとめて報告する。 本日は「日本一おかしな公務員」の著者である講師をお招きした。「自ら問いを立てて関連づける力を養う」を中心にお話しいただく。
山田氏 講演	プロフィール 株式会社ドコモ gacco Chief Learning Officer、信州大学特任教授(キャリア教育・サポートセンター)、内閣府地域活性化伝道師 「日本一おかしな公務員」著者 長野県塩尻市出身、現在は東京と塩尻での二拠点生活。 千葉大学工学部応用科学科卒業後、1998年塩尻市役所入庁。 主にシティプロモーション、地方創生、関係人口創出を担当、塩尻市が抱える地域・社会課題解決を官民連携により推進。 2022年3月に退職、同年4月に株式会社 NTTドコモ入社。 「テクノロジーによる学び体験で誰もが自信をもって自分の人生を選べる世界を」というパーパスに共鳴し、2022年4月よりNTTドコモグループの教育事業会社「株式会社ドコモ gacco」へ。 人生100年時代の学びが体験できるオンライン動画学習サービス「gacco」、DX 時代の新しい企業研修を提供する「gacco for Biz」、ビジネス創造力を養う「リベラルアーツ思考ビジネスプログラム」の設計・開発を推進。2024年4月からは、「学ぶ×働く×AI で社会課題を解決する」新たな事業「地域越境ビジネス実践プログラム」の責任者。 講演 ① なぜリカレントが必要になってきているか ➤ ひとつはテクノロジー等社会の変化、もうひとつは人口減少・超少子高齢化が確実に広がってきていることにある。 ➤ 経済産業省デジタルスキル標準(2023年8月改定)が「生成 AI」登場に関する記述を追加

	した。 ➤ 「問いを立てる」「仮説を立てる・検証する」、倫理的な問題等に注意し、変化をいとわず学び続ける。社会の変化が激しく情報が陳腐化するためには刷新が必須である。 ➤ 生成 AI を使うことが前提の現在である。約 1 割の日本企業では昇進、昇給の条件になっている。働き方をどう変えるかに焦点が移ってきている。 ➤ AI を活用することは、すべてのひとにとってこれからの当たり前になっている。 ➤ 人口減少・高齢化、少子化においてどのような人材が求められているか。圧倒的な当事者になること。自ら問いかけ考えとにかく小さくても良いから動くこと。 ② 人生100年時代の学びと実践 ➤ テクノロジーによる学びと体験で誰もが自信をもって自分の人生を選べる世界を実現すること。 ➤ 常に新しい目で見える。問いを立て、関連づける力を養う。 ➤ 社会人の学び・人材育成に関わる変化が進んでいる。ひとつは人への投資、次にデジタルを活用した地域社会課題の解決、そして人生100年時代におけるマルチステージ化である。 ➤ 小さな行動で良いから一歩踏み出すこと、Try&Learn を繰り返すこと。前例のないことに向き合ってみる。 ③ まとめ ➤ 大人の学び(成人学習)はアンドラゴジー (Andragogy) である。アンドラゴジーは、まず知る必要性があり(知的好奇心を持っているか)、経験は自分の豊かで多様な経験自体が資源であり(記録と公開)、生活中心・問題中心(問いと向き合う)、自尊心・やりがいなど内発的なもの(直観と実践)であると考える。 ➤ 自分で決める、自分でやってみることが重要である。 ➤ 時間を記録すること、整理すること、まとめることに生成 AI を活用する。今日まずやってみたいこと、明日からやってみたいことをリスト化し、まず小さなことから始めること。
感想 & ブレイクアウトセッション	・パワーアップした講演内容に感動した。現在の自分はアナログなので AI をぜひとも学習したい。 ・グループ毎の意見交換内容を発表
まとめ	長尾代表理事 講演内容をひとつずつメモしながら拝聴した。学生に伝えたいことを的確にお話しいただいた。今の若者に足りないものは「前に踏み出す力」である。是非学生に直接お話しいただきたい。本日は貴重な時間を割いて講演いただき感謝申し上げます。
その他	次回のご案内 日時 2025年12月13日(土)10:00～12:00 講師 永島寛之氏 トイトイ合同会社